

# 事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

1 頁  
令和 7年10月 1日  
09時20分23秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051010 秘書課秘書係  
事務事業 02230 表彰・褒章事務

電話番号 0566-71-2201

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	004	行財政運営			
分野別	001	1 7 行財政運営			
施策の取組	001	1 7 行財政運営 その他			
事務事業	047	表彰・褒章事務			
事業期間	昭和25年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	市政功労者表彰条例、同条例施行規則、一般功労者表彰及び特別感謝状贈呈要綱、市長賞の交付に関する要綱等				
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	発展祭（市政功労者、一般功労者、特別感謝状）、叙勲受章者への祝福、叙勲・褒章・表彰候補者の報告、市長賞交付（各種大会市長賞及び副賞の交付）等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	5,005	4,005	4,796
事業費	2,365	1,325	1,996
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,365	1,325	1,996
人件費計	2,640	2,680	2,800
正規（人）	0.40	0.40	0.40
その他経費	0	0	0

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
【事務事業活動実績】	発展祭表彰者（40人） 叙勲受章者（17人） 市長賞交付（27件）	発展祭表彰者（26人） 叙勲受章者（27人） 市長賞交付（29件）	発展祭表彰者（32人） 叙勲受章者見込（20人） 市長賞交付見込（30件）

# 事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 7年10月 1日  
09時20分23秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051010 秘書課秘書係  
事務事業 02230 表彰・褒章事務

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度

【 定性評価 】

カテゴリ		評価の観点		基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない		2
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある		
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている		
理由		国・県・市それぞれの指標、対象者で表彰・褒章があります。				
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある		1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している		
			3	市民ニーズはない又は不明である		
理由		市政発展に貢献された方々をたたえる場としてニーズはあります。				
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である		
			2	目標を下回る進捗状況である		
			3	進捗はかなり遅れている		
理由						
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている		2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる		
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない		
理由		事業費の削減を実施しています。				
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。		1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。		
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。		
理由		他自治体と比較して過度なものでなく適正です。				

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント ( 4 0 0 文字 )	令和 6 年度発展祭から、事業経費削減に取り組むとともに、委託業務の拡充を図るなど応援職員の負担軽減を図りました。 市からの「表彰・褒章」については、市政の発展に貢献された方々をたたえる場であることから事業として継続する必要があると考えています。令和 7 年度以降も、同様の方向性を維持し、さらなる適切な事業実施に努めていきたいと考えています。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント ( 4 0 0 文字 )	本事業においては、2 次評価を実施していません。

# 事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02233 広報あんじょう発行事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画回数	03	第9次安城市総合計画			
重点戦略	001	しくみ			
分野別	004	4 市民参加と協働			
施策の取組	002	市民参加及び市民協働によるまちづくりの推進			
事務事業	001	広報あんじょう発行事業			
事業期間	平成元年度 ～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	広報紙を通じて、市政情報を得ることができます。
手段	市役所各課、関係機関、団体からの原稿を基に紙面を作成し、各世帯へ配布します。
事務内容	広報紙印刷：毎月1日の1回発行、全ページフルカラー印刷 広報紙配布：業者委託

【コスト】

（単位：千円）

		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		112,903	122,364	150,871
事業費	事業費	100,033	108,294	135,821
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	100,033	108,294	135,821
	人件費計	12,870	14,070	15,050
	正規（人）	1.95	2.10	2.15
その他経費		0	0	0

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
【事務事業活動実績】	広報紙の発行・配布	広報紙の発行・配布	広報紙の発行・配布
	発行・配布部数 953,340部	発行・配布部数 958,590部	発行・配布部数 969,600部

# 事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 7年11月 6日  
11時16分55秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051020 秘書課広報広聴係  
事務事業 02233 広報あんじょう発行事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
アンケートによる広報の満足度	%	75.00 85.40	0.00 0.00	75.00 0.00
(2年に1回実施)		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	2
理由	市政情報は市で発信する必要性があるためです。		
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	市政情報を取得する手段として多くの市民が利用しています。		
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	1
理由	定量評価の指標によります。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
理由	誰もが読みやすく、見やすい紙面づくりに取り組んでいます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	近隣市と同程度であるためです。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	引き続き、月1回の発行とします。 紙媒体以外での情報発信と併せ、相互に補完していきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

# 事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

3 頁  
令和 7年11月 6日  
11時16分55秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051020 秘書課広報広聴係  
事務事業 02234 ホームページ（望遠郷）事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	004	行財政運営			
分野別	001	1 7 行財政運営			
施策の取組	005	便利な暮らしを実現する行政 D X			
事務事業	002	ホームページ（望遠郷）事業			
事業期間	平成 8年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	いつでも情報を得ることができます。
手段	市ホームページにより、常時情報を提供します。
事務内容	市ホームページ「望遠郷」の運用、保守・管理

【コスト】

（単位：千円）

		令和 5年度 決算額	令和 6年度 決算額	令和 7年度 予算額
トータルコスト		7,738	20,269	8,107
事業費	事業費	4,108	15,579	3,907
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	809	796	770
	一般財源	3,299	14,783	3,137
	人件費計	3,630	4,690	4,200
	正規（人）	0.55	0.70	0.60
その他経費		0	0	0

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
【事務事業活動実績】	情報の更新	情報の更新	情報の更新
	更新件数：10,713件	更新件数：230,758件	更新件数：10,000件
		市ホームページリニュー ーアル	

# 事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

4 頁

令和 7年11月 6日  
11時16分55秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051020 秘書課広報広聴係  
事務事業 02234 ホームページ（望遠郷）事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
トップページのアクセス件数	千件	1,000.00 1,194.00	0.00 1,400.00	1,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ		評価の観点		基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	2
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由		市政情報は市で発信する必要があるためです。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
理由		情報収集の手段としてインターネットが広く利用されています。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
理由		市政情報の発信手段としてインターネットは有効です。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由		システムを活用しホームページの各種チェックを行っています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由		近隣市と同程度であるためです。			

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント ( 4 0 0 文字 )	ホームページをリニューアルすることにより、情報発信力をより強化するとともに、利用者の利便性向上を図りました。 今後もホームページの安定した運用と適切な情報発信に努めます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント ( 4 0 0 文字 )	本事業においては、2 次評価を実施していません。

# 事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

5 頁

令和 7年11月 6日  
11時16分55秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02235 市政情報提供事業

電話番号 0566-71-2202

## 【基本情報】

計画回数	03	第9次安城市総合計画			
重点戦略	001	しくみ			
分野別	004	4 市民参加と協働			
施策の取組	001	4 市民参加と協働 その他			
事務事業	001	市政情報提供事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・市政情報提供事業 ・マスメディア情報発信事業				

## 【事業分析】

対象	市民が
目的	様々な媒体から、市政に関する情報を得ることができるようになります。
手段	・新聞、テレビ等報道機関による情報提供 ・ガイドマップによる情報提供 ・市政映画による情報提供 ・SNSによる情報提供
事務内容	報道機関への情報提供、ガイドマップの作製、市政映画の作成、LINEをはじめとしたSNSへの運用

## 【コスト】

（単位：千円）

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	12,779	14,666	13,980
事業費	2,879	3,946	2,430
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,879	3,946	2,430
人件費計	9,900	10,720	11,550
正規（人）	1.50	1.60	1.65
その他経費	0	0	0

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
【事務事業活動実績】	・ガイドマップの作成 （日本語版5,000部増刷） ・市政映画の制作 1本 ・記者会見の開催:15回 ・LINE友だち登録数27,892人	・ガイドマップの作成 （日本語版5,000部増刷） ・市政映画の制作 1本 ・記者会見の開催:12回 ・LINE友だち登録数78,513人	・ガイドマップの作成 （日本語版5,000部増刷） ・市政映画の制作 1本 ・記者会見の開催:13回 ・LINE友だち登録数100,000人

# 事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

6 頁

令和 7年11月 6日  
11時16分55秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051020 秘書課広報広聴係  
事務事業 02235 市政情報提供事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
報道機関への情報提供回数	回	500.00 572.00	0.00 556.00	500.00 0.00

【定性評価】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由		市政情報は市で発信する必要があるためです。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由		広報紙による情報発信を補完するものとして必要です。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由		市政情報を報道機関へ積極的に提供しています。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由		LINE等SNSを活用した情報提供に取り組んでいます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由		近隣市と同程度です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	市による情報発信を補完・補強するものとして報道機関による報道は有効と考えられます。また、市の情報発信力を強化するためLINEなどのSNSを積極的に活用することが必要です。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。



# 事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

7 頁

令和 7年11月 6日  
11時16分55秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051020 秘書課広報広聴係  
事務事業 02236 広聴事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画回数	03	第9次安城市総合計画			
重点戦略	001	しくみ			
分野別	004	4 市民参加と協働			
施策の取組	001	4 市民参加と協働 その他			
事務事業	002	広聴事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市政への意見・提言等を持つ市民が
目的	市へ意見等を伝えることができる。
手段	投書、電子メール及び手紙で、市政への意見・提言等を受け付ける。
事務内容	ご意見BOX（切手不要の専用紙）、市長への手紙、市長へのメール、市長と茶話会、eモニター制度によるアンケート、市長とつながる安城eコネクト（動画配信）により意見を受け付け対応しました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	9,745	10,114	11,161
事業費	835	734	1,361
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	835	734	1,361
人件費計	8,910	9,380	9,800
正規（人）	1.35	1.40	1.40
その他経費	0	0	0

	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
【事務事業活動実績】	市長と茶話会：開催回数6 eモニター制度によるアンケート実施回数11 市長とつながる安城eコネクトの実施	市長と茶話会：開催回数5 eモニター制度によるアンケート実施回数12 市長とつながる安城eコネクトの実施	市長と茶話会：開催回数6 eモニター制度によるアンケート実施回数11 市長とつながる安城eコネクトの実施

# 事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

8 頁  
令和 7年11月 6日  
11時16分55秒

評価年度 令和 6年度 進捗区分 1 次評価  
所属 0001051020 秘書課広報広聴係  
事務事業 02236 広聴事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
メール・ご意見ボック ス等の受付件数	件	500.00 552.00	0.00 389.00	500.00 0.00
eモニターアンケート 回答率	%	70.00 86.40	0.00 84.20	70.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	2
理由	市政への意見は市で受け付ける必要があるためです。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	市民が市政への意見を伝える手段の一つです。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	1
理由	市民から多様な意見が寄せられています。		
4 効率性	事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	1
理由	デジタルを活用した広聴事業を行っています。		
5 公平性	事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	近隣市と同程度であるためです。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント ( 4 0 0 文字 )	引き続き効率的な事務事業の改善に努めつつ、市民からの意見を受け付けます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント ( 4 0 0 文字 )	本事業においては、2 次評価を実施していません。